

コロナ禍でも市民の学び、文化活動を続けていきましょう。



みんなで知恵をだしあって、
社会教育施設を生かしていきましょう。

市民の学びを大事にしていこう！！

地域図書館を
支える、新しい
図書館本館の展開
を願って！！



地域図書館は、
ちゃんとした「図書館」
として位置づけられて
いくの？

★芸術・文化・スポーツ団体やさまざまな社会問題に取り組んでいる市民運動団体の活動や催し・学習会は、市民の貴重な学びの場です。★一人ひとりの市民や市民団体の「学び」を継続して支える地域の社会教育施設・職員・事業は、自由に生き生きとした市民活動の発展にとって不可欠です。★私たちが時代・社会を深く理解し、他人まかせにせず自分で考え、だまされず、流されず、学び合いながら生きていくためには、質の高い、幅広い学びが必要です。★このような質の高い、幅広い学びの機会を市民に保障する自治体を、みんなでつくっていきましょう。

多摩市の図書館本館がいよいよ新しい施設へとつくりかえられていきます。多摩市がこれまで築いてきた地域図書館の体制、その蓄積を未来につなげていくために、施設のきちんとした修繕、職員配置、運営体制の充実をめざし、多摩市全体の図書館体制を後退させないようにする必要があります。今年はその中で、図書館運営体制のあり方について考えていく力にするためのミニ学習会を行います。新型コロナの感染予防に注意して運営します。ご都合つく方は是非覗きにきてください。

11/8 11時～13時 **ミニ学習会** 町田市の図書館の外部委託—指定管理者制度導入問題
講師 手嶋孝典 (元町田市立図書館長)

14時～15時 **ギャラリートーク** (展示の解説を聞き、みんなで意見交換します。)

日時 **2020年 11月5日(木)～8日(日)** 10:00～18:00

(11/7は15:00から、11/10は15:00まで)

場所 多摩市 **関戸公民館** ギャラリー (ヴィータ内) 京王線 聖蹟桜ヶ丘駅 駅前

主催 **多摩市の社会教育を考える会**

(展示協力・展示内容等 豊ヶ丘複合館存続の会、東寺方複合館の存続を考える会

聖ヶ丘図書館の存続を考える会、唐木田図書館の存続を考える会

多摩市に中央図書館をつくる会、多摩市文庫連絡協議会、

マイナンバー制度と水道民営化・広域化問題を考える会、

戦争いらない多摩市民連合、

戦争遺跡の写真(増田康雄)展示 (ほか)

主管 多摩市民文化祭実行委員会

問合わせ先

多摩市の社会教育を考える会

荒井容子 (yarai@hosei.ac.jp)

安室君子 (tel/fax 042-373-8258)

